

没後七〇年

目まぐるしく変わる世界へ発する、新たな問い

日本を代表する哲学者・西田幾多郎の没後七〇年の記念である本年、新版『西田幾多郎全集（岩波書店）』の編者がシンポジストとして、現代人に新たな問いを発し続けている西田哲学の根本的意義や今日性、西田幾多郎の人間の魅力について語ります。

「西田幾多郎を語る」

西田幾多郎没後七〇年記念シンポジウム

クラウド・リーゼンフォーバー、小坂国継、藤田正勝、田中裕

2015 7/20 (月・祝) 13:30~16:00
開場13:00

会場 上智大学四谷キャンパス
国際会議場(2号館17階) 東京都千代田区紀尾井町7-1

■定員 / 120名 ■参加費 / 無料

■お問合せ先・申込方法

石川県西田幾多郎記念哲学館

<http://www.nishidatetsugakukan.org/>

TEL 076-283-6600 FAX 076-283-6320

Eメール nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp

◎5月30日より申込受付を開始、先着順で受付いたします。
お名前、住所、電話番号を明記のうえ、上記までお申し込みください。定員になり次第締切とさせていただきます。



主催 / 石川県西田幾多郎記念哲学館 株式会社 岩波書店 上智大学大学院哲学研究科



「西田幾多郎を語る」

西田幾多郎没後七〇年記念シンポジウム

シンポジストのご紹介

クラウド・リーゼンフーバー

1938年、ドイツ生まれ。1958年イエズス会入会。1967年、ミュンヘン大学卒業。哲学専攻。上智大学名誉教授。著書に『中世における自由と超越』『中世哲学の源流』（以上、創文社）『西洋古代・中世哲学史』『中世思想史』（以上、平凡社）『中世における理性と霊性』『近代哲学の根本問題』（以上、知泉書館）など。編著に『中世思想研究』（全11巻、監修、創文社）『中世思想原典集成』（全21巻、総監修、平凡社）など。

小坂 国継

1943年生まれ。1971年、早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。日本大学名誉教授。宗教哲学・近代日本思想史専攻。著書に『西田哲学と宗教』（大東出版社）、『西田哲学の研究』『西田幾多郎をめぐる哲学者群像』（ミネルヴァ書房）、『善の研究 全注釈』『西田幾多郎の思想』（講談社学術文庫）、『西田哲学の基層』（岩波現代文庫）など。編著に『大西祝選集』（全3巻、岩波文庫）など。

藤田 正勝

1949年生まれ。1978年、京都大学大学院博士課程単位取得退学。1982年、ドイツ・ボーム大学ドクター・コース修了。京都大学大学院総合生存学館特定教授。哲学、日本哲学史専攻。著書に『若きヘーゲル』（創文社）、『西田幾多郎—生きることと哲学』『哲学のヒント』（以上、岩波新書）、『西田幾多郎の思索世界—純粹経験から世界認識へ』（岩波書店）。編著に『田辺元哲学選』（全4冊、岩波文庫）など。

田中 裕 (司会)

1947年生まれ。1967年、東京大学大学院科学史科学哲学博士課程満期退学。1984—91年、クレアumont大学プロセスセンター客員。上智大学教授。東西宗教交流学会会長。日本ホワイトヘッド・プロセス学会会長。科学哲学・宗教哲学専攻。著書に『逆説から実在へ—科学哲学・宗教哲学論考』（行路社）『ホワイトヘッド—有機体の哲学』（講談社）、共著に『滝沢克己を語る』（春風社）など。

西田幾多郎誕生の地、石川県かほく市へ

北陸新幹線（東京→金沢間・2時間28分）



設計：安藤忠雄



所在地：〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL：076-283-6600 FAX：076-283-6320
URL：http://www.nishidatetsugakukan.org
開館時間：9時から17時30分 ※入館は17時まで
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始

<FAX でお申込みの場合は、下記項目をご記入の上 076-283-6320 まで送信ください。>

フリガナ お名前	
ご住所	〒 -
TEL (携帯可)	

※個人情報は、当シンポジウムに関する目的以外には使用しません。